

高齢者・障がい者施設における初動対応のための新型コロナウイルス対応チェックリスト

< 平時の対応 >

- 体調が悪いにもかかわらず、「軽症だから。」「自分が休むと周囲に迷惑がかかる。」「花粉症だと思う。」などの理由で出勤し、その間に周囲が感染し、結果として大規模なクラスターに拡大するケースが多数見られます。
- コロナガード（新型コロナウイルス対策の責任者）が毎日の体調確認を怠らず、少しでも体調が悪い方は出勤させないように徹底しましょう。
- 適切な感染制御に向けて、送付した資料を関係者全員が見える場所に掲示するなど、職員全員が感染拡大防止に向けた対応を進めてください。

○ 確認事項（職員の健康管理と体調不良時の対応）

- 職員の健康確認（業務開始前に実施）を徹底（ 出勤時の確認 / 出勤日以外も確認）
- 健康確認の項目は「当日の体温」「過去1週間の発熱」「喉の痛み、咳、倦怠感」
- 職員に対し、「大丈夫だから」「軽症だから」「花粉症ではないか」と安易に判断せず体調を記載するよう徹底
- 「コロナガード」（新型コロナ感染症対策の責任者）の設置
- 発熱や体調の変化があった場合は、躊躇せずに出勤を停止
- あらかじめ、職員を出勤停止とした場合に備えた応援体制を検討

< 感染拡大の例：軽い症状だと仕事を続けている間に周囲が感染し、数十人規模のクラスターに拡大 >

	○月1日	○月2日	○月3日	○月4日	○月5日	○月6日
職員 A	発症（喉痛）	出勤	出勤	PCR 陽性		
職員 B	出勤	出勤	出勤	出勤	PCR 陽性	
利用者 1	入所	入所	入所	入所	入所	PCR 陽性
利用者 2	入所	入所	入所	入所	入所	PCR 陽性
利用者 15	入所	入所	入所	入所	入所	PCR 陽性

○ 確認事項（基本的な感染防止対策の取組み、施設内療養者への備え）

職員は常時マスクを着用（喫食時を除く）

職員は喫食事の黙食の徹底

消毒液による手指消毒の徹底

2方向の窓やドアを開放し、換気を実施（ 常時開放 / 時間を決めて開放 [] 時間毎）

共用スペースにアクリル板を設置

P P E（サージカルマスク、フェイスシールドあるいはゴーグル、ガウン、手袋 など）は岐阜地域福祉事務所、県事務所からの供給があるので必要量を確保

入所者が施設内療養となった場合に備え、各施設の嘱託医、協力医療機関、地域の医療機関、入所者のかかりつけ医等に支援を依頼